

げんさいこうどう さいがいじ こ じしん み あんぜん まも
「減災行動のススメ」 災害時に子ども自身で身の安全を守る

イメージをつか
む

● 「減災行動のススメ」

- ・本冊を読んで、災害時の行動を「自分のこと」としてとらえる。
- ・今までの自分の体験・経験と、災害時にどう行動するのかのイメージを結びつける。

体験・行動する

■ 活動シート

- ・活動 1 - 地震のとき、一番大切なことは何でしょう？
- ・活動 2 - 「安全カード」(避難カード)を作しましょう。
- ・活動 3 - どこに避難しますか？
- ・活動 4 - 非常持ち出し袋に入れるもの
備蓄しておくもの

ことば・表現を
知る

◆ ことば・表現シート

災害時に役にたつ標識とマーク

「減災行動のススメ」内容理解に役立つ用語集

災害の時に使われることば

発展的な行動

- ・発展的な活動
「防災センター」見学

取り上げる生活上行為の事例

- ① 地震等災害時にどう行動するのが理解でき、非常時に対応できるようになる。
- ② 家族間の連絡を取り合う方法を理解する。
- ③ 自分の住んでいる地域で、どこに避難するかを理解する。
- ④ 非常時に持ち出すものを理解する、家に備蓄しておくものを理解する。

教室活動の目標

子どもが一人でいたとしても、地震などの災害発生時に安全に行動できるようにする。

教室活動のねらい

- ・日本で生活する上で、災害に対する理解と知識を持つ。
- ・たとえ子どもであっても、自分の身を自分で守るための知識を得る。
- ・家族間の連絡を取り合う方法を知る。災害用伝言ダイヤルが使えるようになる。
- ・災害に備えて備蓄品を準備し非常持ち出し品をそろえられるようにする。

いめーじ
《 イメージをつかむ 》

● 「減災行動のススメ」を読んで内容を理解しましょう

① 過去の地震災害で起きたことを知る。

② 地震が起きる前にすることを知る。

③ 地震が起きた時にすることを知る。

④ 地震が起きた後にすることを知る。

たいけん こうどう
《 体験・行動する 》

■活動 1 — 地震の時に一番大切なことは何でしょう

こ じぶん じぶん み まも ちしき え
子どもが自分で自分の身を守るための知識を得るために。



にほん　　じしん　　お
日本では地震がたくさん起きます。

か　こ　　お　　おお　　じしん　　お　　げんさいこうどう　　す　すめ　　よ　　こた
過去に起きた大きな地震はどこで起きていますか。「減災行動のススメ」を読んで答えましょう。

くに　　じしん　　お
あなたの国では地震が起きますか。

じぶん　　し　　はっぴょう
自分の知っていることを発表しましょう。

いま　　ばしょ　　じぶん　　あんぜん　　まも　　こうどう　　はな　　あ
今いる場所で自分の安全を守るために、どう行動したらいいのか話し合いましょう。

げんさいこうどう　　す　すめ　　よ　　はな　　あ
「減災行動のススメ」を、よく読んで話し合いましょう。

いえ　　なか
★ 家の中にいたら

いえ　　そと
★ 家の外にいたら

がっこう
★ 学校にいたら

え　れ　べ　ー　た　ー　　なか
★ エレベーターの中にいたら

の　　もの　　なか
★ 乗り物の中にいたら

うみ　　かわ　　ちか
★ 海や川の近くにいたら

うみ
◆ 海にいたら

やま
◆ 山にいたら

かわ
◆ 川にいたら

たいけん こうどう
《 体験・行動する 》

かつどう さいがい じ れんらく かーど ひ なん かーど つく
■活動2 – 災害時連絡カード(避難カード)を作しましょう

さいがい じ れんらく かーど ひ なん かーど れい
災害時連絡カード(避難カード)の例

ひなん 避難カード I	Thẻ lánh nạn 1 บัตรหลบภัย ที่ 1 Kartu Pengungsian I
なまえ 名前	Họ và tên : ชื่อ สกุล Nama
ほごしゃ (保護者の名前)	Tên người bảo hộ : ชื่อของผู้ปกครอง Nama orang tua wali
がっこうめい (学校名)	Tên trường : ชื่อโรงเรียน Nama sekolah
じゅうしょ 住所	Địa chỉ : ที่อยู่ Alamat
でんわ 電話	Điện thoại : หมายเลขโทรศัพท์ Telepon
はなごとは 話す言葉	Ngôn ngữ giao tiếp : ภาษาพูด Bahasa yang digunakan
けつえきがた 血液型	Nhóm máu : กรุ๊ปเลือด Golongan darah
じびょう 持病	Hiện nay đang bị những bệnh : โรคประจำตัว Penyakit bawaan

ひなん 避難カード II	Thẻ lánh nạn 2 บัตรหลบภัย ที่ 2 Kartu Pengungsian II
ちいきぼうさいぎょてん 地域防災拠点	Địa điểm lánh nạn của khu vực ศูนย์ป้องกันภัยในท้องถิ่น Daerah perlindungan bencana
こくない 国内の緊急連絡先	Trong trường hợp khẩn cấp thì có thể liên lạc cho ai ở Nhật Bản : ที่ติดต่อฉุกเฉินได้ภายในประเทศ Alamat darurat yang bisa dihubungi didalam negeri
たいし かん 大使館の電話番号	Số điện thoại của Đại sứ quán : หมายเลขโทรศัพท์ของสถานทูต Nomor telepon kedutaan besar
よこはまし 横浜市国際交流協会 (YOKE)	045-222-1209 Yokohama Association for International Communications and Exchanges (YOKE)

よこはまし せいさくきょく こくさいせいさくしつ しりょうてんさい
横浜市政策局国際政策室 資料転載

さいがい じれんらく かーど ひなん かーど か こ
災害時連絡カード(避難カード)に書き込むこと

	けいたいでん わ ばんごう 携帯電話の番号	しごと ば でん わ ばんごう 仕事場の電話番号	め も メモ
わたし			
おとうさん			
おかあさん			
がっ こう 学 校			

はな こと ば 話せる言葉	
に ほ ん きんきゅうれんらくさき 日本の緊急連絡先	
こくがい きんきゅうれんらくさき 国外の緊急連絡先	
か ぞく あつ 家族が集まる場所	

★いつも持っていられるよう「カード」の形にしましょう。

たいけん こうどう
《 体験・行動する 》

■活動 3 — どこに避難しますか？

いえ ちか ひょうしき
あなたの家の近くにどんな「標識」がありますか。

ひょうしき み
どんな「標識」を見たことがありますか。

き つ はな
気が付いたことを話しましょう。

まち なか ひょうしき
「町の中にあるいろいろな標識」



つ なみ ひ なん あらわ
津波のときに避難するところを表す



つ なみ ひ なん ほうこう あらわ
津波のときに避難するところの方向を表す



ひ じょうぐち ほうこう あらわ
非 常 口 の 方 向 を 表 す



ひ じょうぐち あらわ
非 常 口 を 表 す



うみ たか あらわ
そ こ が 海 から どの くらい の 高 さ に あ る か を 表 す



うみ たか あらわ
そ こ が 海 から どの くらい の 高 さ に あ る か を 表 す

いえ ちか ち ず
家の近くの地図をかいてみましょう。

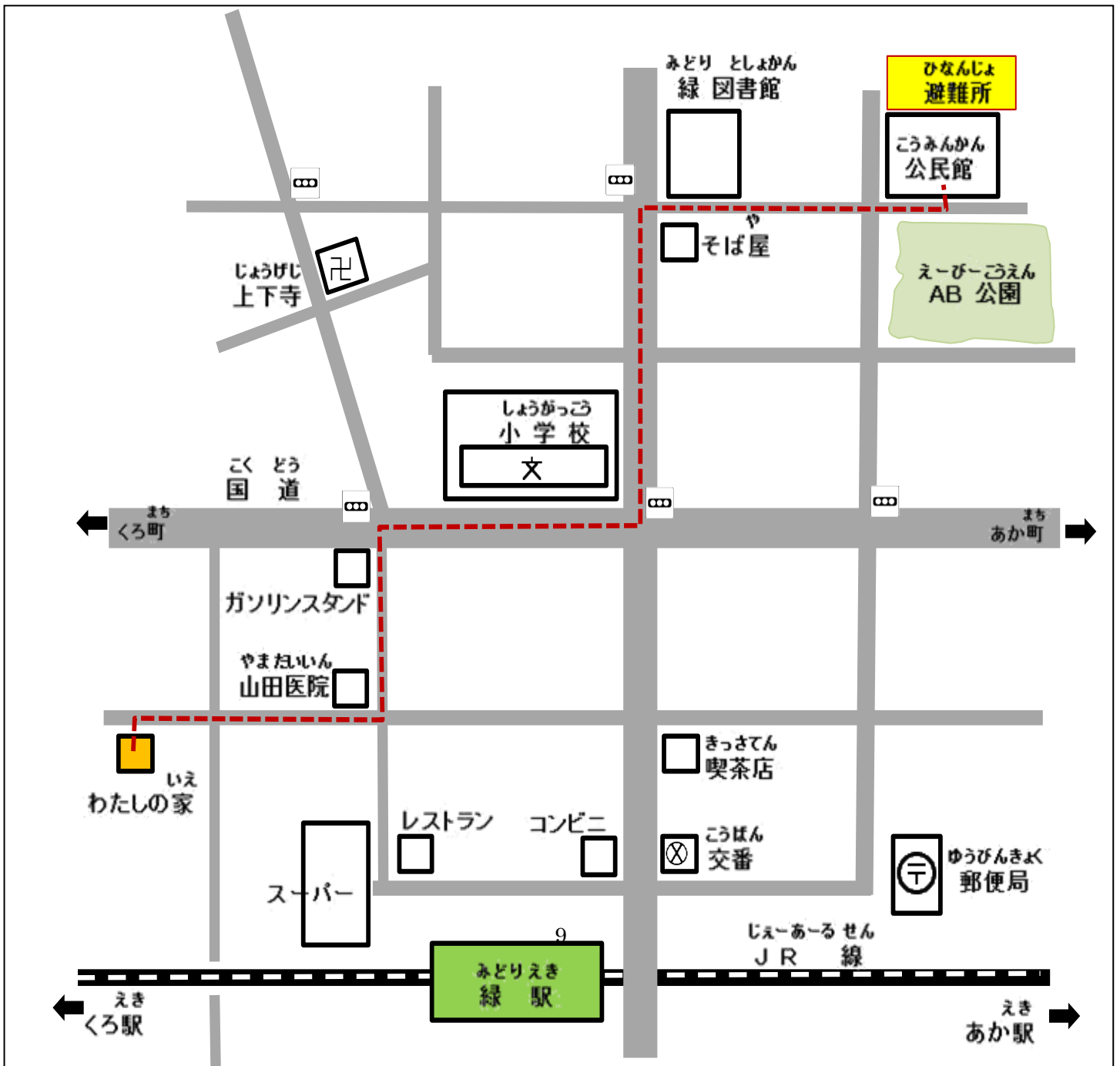
か こ なん
書き込むことは何でしょう。

いえ がっこう か もの すーぱー みせ えき ばすてい
あなたの家・学校、いつも買い物をする「スーパー」や「店」、駅・バス停
図書館・病院など、すぐに気が付く大きな建物を書き込みましょう。

いえ ひなんばしょ ひなんじょ い かた か
あなたの家から、避難場所や避難所までの行き方を書きましょう。

たお じどうはんばいき
「あぶないところ、倒れそうなへいや、自動販売機など」はありますか。

れい
《 例 》



ちきゅう こきょうしつさくせい いらすと けいさい
地球っ子教室作成イラストを掲載

よこはまし ひなんじょ してい しりつ しょうちゅうがっこうなど
※横浜市では避難所は指定された市立の小中学校等です。

《 あなたの家の近くの地図 》



たいけん こうどう
《 体験・行動する 》

かつどう ひじょう も だ ぶくろ い いえ び ちくひん
■活動 4ー 非常持ち出し袋に入れるもの 家の備蓄品

じ しん あと どう ろ こわ たお くるま とお
地震の後は道路が壊れたり、ものが倒れたりして車が通れません。

とど か もの
それで、ものが届きません。買い物ができません。

でん き つか みず で
また、電気が使えなかったり、水が出なかったりします。

び ちくひん よう い
◆ 備蓄品を用意しておきましょう。

み っ か ぶ ん た も の み ず こ ま じ ゅ ん び
3日分の食べ物、水、あなたにとって、ないと困るものを準備しましょう。

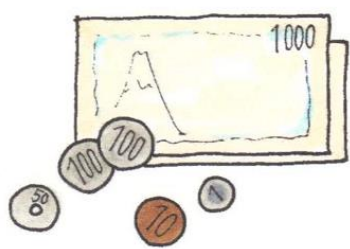
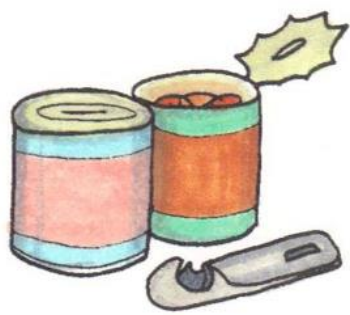
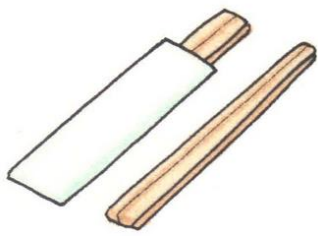
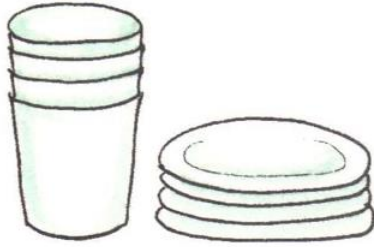
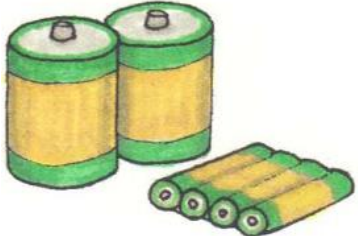
ひ じ ょ う も だ ひ ん り ゅ っ く ふ く ろ い
◆ 非常持ち出し品をリュックなどの袋に入れておきましょう。

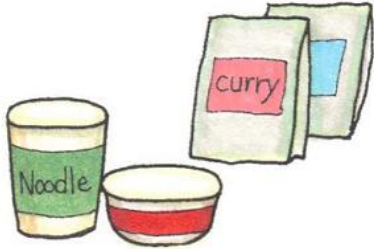
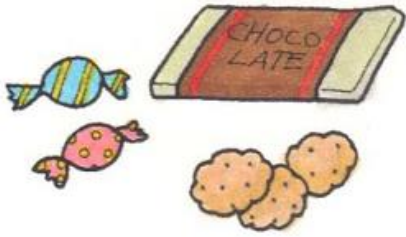
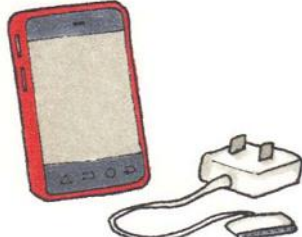
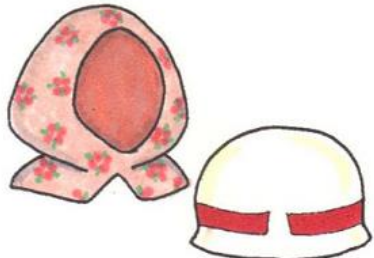
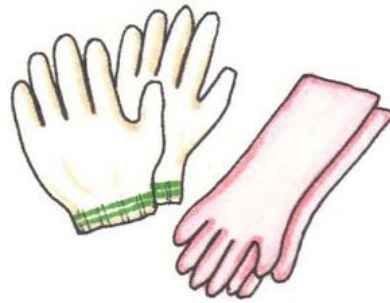
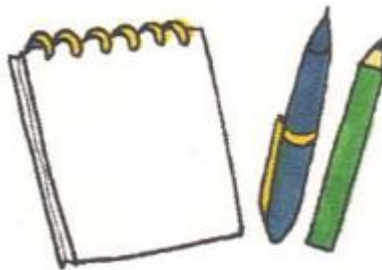
の く す り こ ま な ん
いつも飲んでいる薬や、ないと困るものは何ですか。

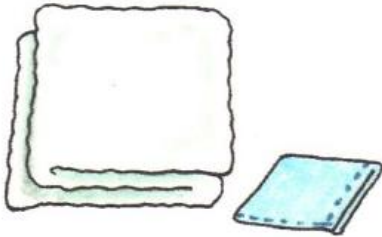
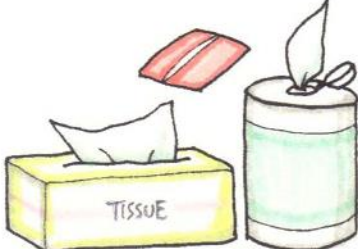
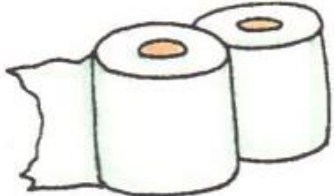
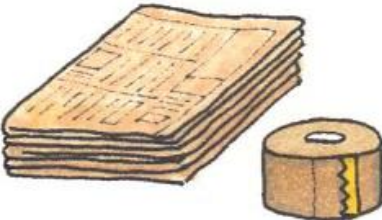
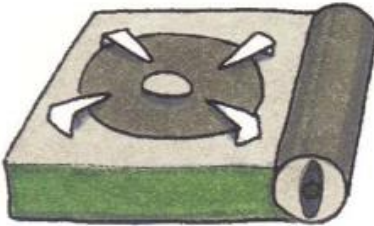
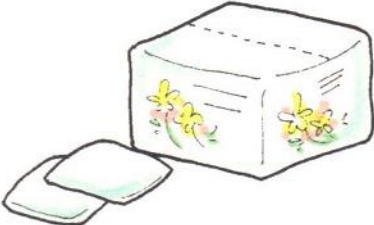
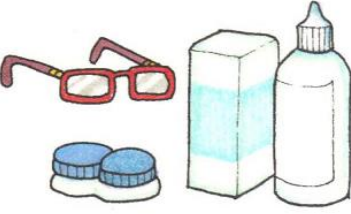
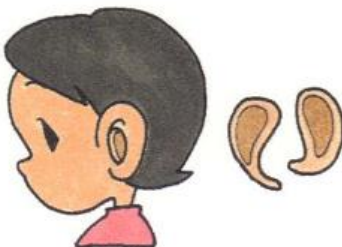
じ ぶ ん も お も
自分で持つことができる重さにしましょう。



よこはま し しょうぼうきょく げんさいこうどう す す め てんさい
横浜市消防局「減災行動のススメ」より転載

げんきん 現金 	あんぜんかーど 安全カード 	かぎ 
みねらるうおーたー ミネラルウォーター 	くらっかー かんぱん クラッカー・乾パン など 	かんづめ・かんきり 
わりばし 	すぷーん ふぉーく スプーン・フォーク 	こっぷ さら かみ ぶらすちっく コップ・皿 (紙・プラスチック) 
べっとふーど ペットフード 	はさみ・ばんそうこう・くすり 	よび でんち 予備の電池 

かっぱ れとるとしよくひん カップめん・レトルト食品 	もち 	かし お菓子 
けいたいらじお 携帯ラジオ 	かいちゅうでんとう 懐中電灯 	けいたいでんわ じゅうでんき 携帯電話・充電器 
ぼうさい へるめつと 防災ずきん・ヘルメット 	ますく マスク 	ぐんて ごむてぶくろ 軍手・ゴム手袋 
びにーるぶくろ ビニール袋 	ひっきようぐ 筆記用具 	ほいっする ホイッスル 

たおる はんかち タオル・ハンカチ	ろうそく	ていっしゅ うえつとていっしゅ ティッシュ・ウェットティッシュ
		
といれっとペーパ トイレットペーパー	しんぶんし がむてーぶ 新聞紙・ガムテープ	たくじょうがすこんろ 卓上ガスコンロ
		
ぼうかんぐ 防寒具	き が ようしたぎ 着替え用下着	あまぐ れいんこーと 雨具 (かさ・レインコート)
		
せいりょうひん 生理用品	こんたくとれんず めがね・コンタクトレンズ	ほちょうき 補聴器
		

地球っ子教室作成イラストを掲載

[illegible]

地震防災拠点（指定されている小学校や中学校）

●Disa điểm lánh nạn của khu vực (là trường tiểu học hay trung học cấp 2 được chọn sẵn)

●指定避難場所(指定されている小学校や中学校)

●Daerah perlindungan bencana (yang telah ditentukan di sekolah SD sekolahan SMP)

・家の倒壊などで自宅に戻ることができない人は、
地震防災拠点で避難できる

・地震防災拠点では食料や水を無料でもらえる

・様々な情報を得たり相談をすることもできる

・自分の地震防災拠点がどこか確認し、表面に書いておく

・避難経路を確認しておく

・Không người mà nhà bị hư hại không thể về ở được nữa thì có thể đi lánh nạn tại "địa điểm lánh nạn của khu vực"

・Tại "địa điểm lánh nạn của khu vực" có thể nhận được đồ ăn và nước uống miễn phí.

・Tại đây có thể nhận được các thông tin cần thiết hay sẽ được tư vấn.

・Hãy xác định và ghi ra giấy "địa điểm lánh nạn của khu vực" nơi mình cư ngụ.

・Hãy tìm hiểu trước đường đến nơi lánh nạn.

・สำหรับบุคคลที่ บ้านพังเสียหาย ไม่สามารถกลับบ้านได้ สามารถไปหลบภัยที่ศูนย์ป้องกันภัยพิบัติได้

・ที่ศูนย์ป้องกันภัยพิบัติสามารถ นำ อาหาร/น้ำ

・รับฟังข่าวสารต่างๆ และสามารถขอคำปรึกษาได้

・คุณอาจจะสามารถไปรับฟังข้อมูลและขอคำปรึกษาได้จากหน่วยงานที่เกี่ยวข้อง

・ควรตรวจสอบเส้นทางให้ดี

・Personah yang rusak tidak dapat ditempati,ngumlah ke tempat perlindungan bencana.

・Tempat perlindungan bencana menyediakan makanan dan minuman yang tanpa bayar.

・Dapat memperoleh berbagai macam informasi, dan juga dapat berkonsultasi

・Ketahuilah tempat perlindungan bencana didaerah anda.

・Memastikan rute jalan pengungsian



日頃の備え ■Những thứ luôn cần chuẩn bị sẵn ■日常の備え ■Persediaan sehari-hari

・3日分の食料、飲料水、簡易式トイレ、携帯ラジオ、常備薬などを用意しておく

・非常持出袋を用意しておく

・家具が倒れないよう固定しておく

・Nhan chuẩn bị sẵn : đồ ăn và thức uống cho 3 ngày; đồ giải tiện dùng để đi cầu và tiểu; radio xách tay; thuốc đang sử dụng...v.v.

・Hãy chuẩn bị trước túi dành cho các trường hợp khẩn cấp.

・Hãy cố định các kệ hay tủ để tránh việc bị ngã đổ.

・อาหารและเครื่องดื่ม 3 วัน, ยา, ชุดสุขาเคลื่อนที่, วิทยุพกพา, ยาประจำตัว

・กระเป๋าฉุกเฉิน

・เฟอร์นิเจอร์ที่มั่นคง

・Sediakanlah makanan,minuman,toilet darurat,radio,obat-obatan yang biasa diminum kira-kirauntuk jangka waktu 3 hari.

・Mempersiapkan kantong buangan untuk keadaan darurat

・Meningkatkan perabotan rumah tangga agar tidak mudah jatuh




情報入手 ■Thu thập thông tin ■ข้อมูลข่าวสาร ■Mendapatkan berita

・正しい情報を手に入れる

・市・区、消防、警察からの情報に注意

・テレビ・ラジオなどから情報を得る

・外国語ラジオ放送 インターFM：76.5MHz

・Thu thập chính xác các thông tin

・Chú ý đến các thông tin được thành phố, quận, phòng cháy chữa cháy, cảnh sát thông báo.

・Nghe thông tin từ tv vì hoặc đài phát thanh.

・Đài phát thanh tiếng nước ngoài: Inter FM: 76.5MHz

・รับข้อมูล ข่าวสารที่ถูกต้อง

・ให้ทราบข่าวที่ถูกต้องจากทาง สถานี วิทยุเพื่อ โทรทัศน์

・มีรายการวิทยุสมัครเล่น 76.5MHz

・รับฟังการออกอากาศจากวิทยุสมัครเล่น 76.5MHz

・Menorima berita yang benar

・Perhatikan berita dari shi (kota), ku (kecamatan), pemadam kebakaran, dan kepolisian

・Memperoleh berita dari televisi, radio dll

・Siaran radio berbahasa asing: Inter FM : 76.5 Mhz

interFM 76.5MHz



家族の安否の確認方法 ■Phương pháp xác nhận các thành viên khác trong gia đình có an toàn hay không? ■Cách memastikan keselamatan/Kebudayaan Keluarga

・家族の間で連絡先や集合場所を決めておく

・大地震が発生した場合、電話が繋がりにくくなる。そんな時でも利用できるNTT災害用伝言ダイヤル171や携帯電話会社の「災害用伝言板」の活用を家族で決めておく

・Giữa các thành viên trong gia đình hãy thống nhất trước nơi mọi người có thể nhận tin tức nhờ chuyển giúp hay nơi tập trung khi gặp thiên tai hỏa hoạn.

・Sau khi động đất lớn xảy ra thì thường khó gọi điện thoại đến được người mình muốn gọi. Gia đình nên quy định trước với nhau những khi như vậy sẽ sử dụng "Quay số 171" của NTT nhận tin về mình khi thiên tai hỏa hoạn", hay là dịch vụ "Nhận tin về mình khi thiên tai hỏa hoạn" của các công ty điện thoại di động.

・กำหนดสถานที่และเบอร์โทรที่จะติดต่อหากสมาชิกในครอบครัวได้ทราบไว้ล่วงหน้า

・หากเกิดเหตุภัยพิบัติครั้งใหญ่ การสื่อสารด้วยโทรศัพท์มือถือได้ยาก ในกรณีนี้คุณสามารถใช้บริการของศูนย์บริการฉุกเฉิน 171 หรือ "กระดานข้อความฉุกเฉิน" จากโทรศัพท์มือถือได้

・Menentukan alamat yang bisa saling menghubungi dan tempat berkumpul diantara keluarga

・Bilamana terjadi bencana gempa bumi yang besar,telepon tidak bisa menghubungi,waktu itu silahkan memakai telepon NTT yang khusus untuk bencana dengan No.171,atau dengan telepon genggam untuk pesan kata kata ke keluarga.

★NTT災害用伝言ダイヤル「171」 Quay số "171" của NTT nhận tin về mình khi thiên tai hỏa hoạn.
เบอร์โทรสำหรับสถานการณ์ฉุกเฉินจากNTT NTT หมายเลข 171 NTT dial kotak pesan untuk bencana 「 1 7 1 」
(URL) <http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/index.html>

★携帯電話「災害用伝言板」 Dịch vụ " Nhận tin về mình khi thiên tai hỏa hoạn " của các công ty điện thoại di động
โทรศัพท์มือถือ 「 บริการข้อความฉุกเฉินในกรณีภัยพิบัติ 」 Telephone genggam (Bagian kotak pesan untuk bencana)

・NTTドコモ NTT DoCoMo
(URL) <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

・au by KDDI au by KDDI
(URL) <http://dengon.ezweb.ne.jp>

・ソフトバンク Soft Bank
(URL) <http://dengon.softbank.ne.jp>

・ウィルコム WILLCOM
(URL) <http://dengon.willcom-inc.com>

・イーモバイル EMOBILE
(URL) <http://dengon.emnet.ne.jp/>

横浜市政策局国際政策室
平成21年9月発行 平成23年10月改定
印刷：朝日オフセット印刷株式会社

② 「減災行動のススメ」を読んで、わからない言葉を集めましょう。

ようごせつめい
用語説明

※この「書き換え版」で使った地域防災拠点等の用語は「横浜市」で用いられている用語です。

げんさい 減災	
さいがい お ひがい で ひがい ちい ひ そな 災害が起きると被害が出ます。その被害をできるだけ小さくするように、日ごろから備えること	

ぶれーと プレート	
たいりく かいてい いちばんうえ がんばん 大陸や海底にある一番上の岩盤	
にほんれっとう ほくべいぶれーと ゆーらしあぶれーと ちかく ふいりびんぶれーと 日本列島は北米プレートとユーラシアプレートの二つの地殻にまたがり、フィリピンプレート	
たいへいようぶれーと しず こ ほうこう つよ あっしゅく あるいは太平洋プレートの沈み込みによって、2方向から強く圧縮されています	

さいがいじれんらくかーど 災害時連絡カード	
さいがい お とき れんらく と どう かあ がっこう れんらくさき 災害が起きた時に、すぐに連絡が取れるように、お父さん・お母さん・学校などの連絡先	
でんわばんごう か (電話番号)を書いておきましょう	
かーど かたち も カードの形にして、いつも持っているようにしましょう	

さいがいようでんごんだいやる 災害用伝言ダイヤル	
さいがいはっせいじ ひさいち つうしん ぞうか じょうきょう ばあい 災害発生時に被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に	
ていきょう かいし こえ でんごんばん でんごん ろくおん さいせい ひさいち ひと でんわばんごう ひつよう 提供が開始される声の伝言板(伝言の録音・再生は被災地の人の電話番号にする必要があります。そ	
ばんごう しがいきょばん はじ ばんごう の番号は市外局番から始まる番号になります。)	

ひ　じょう　も　　　だ　　ひん 非常持ち出し品	び　ちくひん ・　備蓄品
ひ　じょう　も　　　だ　　ひん　　　さいがい　　お　　　ひ　なん　　　も 非常持ち出し品　：　災害が起きて、避難するときに持っていく	
じ　ぶん ひつよう こま 「自分にとって必要なもの・ないと困るもの」	
び　ちくひん さいがい　　そな じ　ぶん　　いえ　　ひつよう じゅん　び 備蓄品　：　災害に備えて、自分の家で必要なものを準備します。	
しなもの び　ちくひん それらの品物を「備蓄品」といいます。	

じょう む いん えきかかりいん 乗務員・駅係員	
じょう む いん 乗務員	でんしゃ うんでん うんでんしゅ ど あ あ し しゃしょう でんしゃ の ： 電車を運転する運転手やドアを開けたり閉めたりする車掌など、電車に乗って
	てつどうがいしゃ ひと いる鉄道会社の人
えきかかりいん 駅係員	かいさつぐち ほ ー む えき てつどうがいしゃ ひと ： 改札口やホームなど駅で働いている鉄道会社の人

つ なみけいほう かいじょ 津波警報 解除		
つ なみけいほう 津波警報	:	つ なみ く に し 「津波が来るから逃げなさい」という知らせ
けいほう かいじょ 警報の解除	:	あんぜん 「もう安全です」という知らせ
つ なみけいほうかいじょ 津波警報解除	:	つ なみ き けん し 「津波の危険がなくなりました」という知らせ

ど せきりゅう 土石流	
やま どしゃ いし いちど お なが 山からたくさんの土砂や石が、一度に押し流されてくること	

- ③ さいがい とき つか 災害の時に使われることばを、き と 聞き取れるようになりましょう。

じしん かじ
地震だ！ 火事だ！

にげろ！ いそげ！ いそいで！

あぶない！ たすけて！ のぼれ！

- ④ じしん じょうほう
地震の情報

きんきゅう じしんじょうほう
「緊急地震情報」

さいがい お とき てれび なが じょうほう
・・・災害が起きた時にテレビなどで流れる情報

はってんてき かつどう

発展的な活動

◆^{わーく}ワーク 1

^{ちく}地区にある^{ぼうさいせんたー}防災センターを見学^{けんがく}しましょう。

《^{れい}例》

^{よこはまし}横浜市^{みんぼうさいせんたー}市民防災センター

^{しょざいち}所在地 〒221-0844

^{かながわけんよこはま}神奈川県横浜市^{かながわくさわたり}神奈川区沢渡4-7

^{でんわ}電話 045-312-0119

^{まいしゅうげつようび}★毎週月曜日は休館^{きゅうかん}

^{だんたい}★団体の場合は見学^{ばあい}の前に^{けんがく}予約^{まえ}すること^{よやく}

指導ノート

取り上げる生活上行為の事例

- ① 地震等災害時にどう行動するのが理解でき、非常時に対応できるようになる。
- ② 家族間の連絡を取り合う方法を理解する。
- ③ 自分の住んでいる地域で、どこに避難するかを理解する。
- ④ 非常時に持ち出すものを理解する、家に備蓄しておくものを理解する。

教室活動の目標

子どもが一人でいたとしても、地震などの災害発生時に安全に行動できるようにする。

教室活動のねらい

- ・日本で生活する上で、災害に対する理解と知識を持つ。
- ・たとえ子どもであっても、自分の身を自分で守るための知識を得る。
- ・家族間の連絡を取り合う方法を知る。災害用伝言ダイヤルが使えるようになる。
- ・災害に備えて備蓄品を準備し非常持ち出し品をそろえられるようにする。

教室活動展開の説明

イメージをつかむ

「減災行動のススメ」の読解

日本では地震がよく起こることを理解。地震が起きた時に、子ども一人でいたとしても落ち着いて行動できるようになりましょう。

- ・地震発生前
- ・地震発生時
- ・地震発生後

3つの場面で、どのように行動したらよいのかを考え、災害時に安全に行動しましょう。

（子どもたちへの質問）

「あなたの国では地震は起こりますか。」

「地震を体験したことがありますか。その時にどう行動しましたか。」

「地震のことで、知っていることがありますか。」

体験・行動する

■ 活動シート

・活動１ ― 地震の時に一番大切なことはなんでしょう

「活動１－地震の時に一番大切なことはなんでしょう」では災害時の解説をした横浜市消防局作成の冊子「減災行動のススメ」の書き換え版を理解しましょう。

大人向け・日本人向けのものではなく、日本に来てまだ日が浅い子供達でも理解できるように簡単な日本語とイラストを多数用いて子どもの日本語力で理解できるように書き換えてあります。わからない言葉・難しい言葉は、教室指導時に先生が補足します。日本での災害時によくつかわれる言葉を耳で聞き取って、的確に行動できるようになります。

「横浜市政策局国際政策室」作成の地震に関する多言語のパンフレットを資料として掲載しました。

体験・行動する

■ 活動シート

・活動2 — 災害時連絡カード(避難カード)を作しましょう

「横浜市政策局国際政策室」作成の「避難カード」を例として、掲載しました。

子ども自身で「何を知っておく必要があるのか」をしっかりと理解させましょう。

災害時には自分で自分の安全を守ります。その後、親とどのようにして連絡を取るのかをしっかりと身につけましょう。

災害の時に、子ども一人で行動していたとしても自分が話せる言葉を使って、大人に助けを求めることができるようにしましょう。

体験・行動する

■ 活動シート

・活動3 — どこに避難しますか？

ここでは、自宅の周りの様子を知りどこに避難場所や避難所があるか、その位置とそこまでの安全な行き方を理解することを目標とします。

自宅から実際に歩いてみて、危険な場所を把握し「安全な避難行動」ができるように地図を作成します。

体験・行動する

■ 活動シート

・活動4 — 非常持ち出し袋に入れるもの 家の備蓄品

なぜ備蓄品や非常持ち出し袋が必要であるのかを理解しましょう。

自分にとってそれらのもののうち、「何が必要なのか」を考えましょう。表の中から「自分にとって必要なもの」を選択し、実際に自分の家に備蓄あるいは準備できるようにしましょう。

非常持ち出し袋は、実際に背負えるか体験し「自分が持てるだけの荷物」を準備しましょう。

発展的な活動

自分の住む地区にある防災センターを見学しましょう。

防災・減災に関する知識を学びましょう。

災害の疑似体験をするなどして、災害の時に何が起きるのか、どのように行動するのか知識を増やしましょう。

《 神奈川県横浜市の例 》

横浜市民防災センター

所在地 〒221-0844

神奈川県横浜市神奈川区沢渡 4-7

電話 045-312-0119

★ 毎週月曜日は休館

★ 団体の場合は見学の前に予約すること